

電気機関車 EF64 の運転業務や車両メンテナンス業務を疑似体験できる 実証実験を実施します ～「鉄道車両×感覚伝達技術」で新たな体験を～

- 東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：喜勢 陽一、以下「JR 東日本」）、株式会社 JR 東日本商事（代表取締役社長：大西 秀麿、以下「JR 東日本商事」）、NTT ドコモビジネス株式会社（旧 NTT コミュニケーションズ株式会社、代表取締役 社長執行役員 CEO：小島 克重、以下「NTT ドコモビジネス」）は、「鉄道のまち大宮 鉄道ふれあいフェア 2026^{*1}」において、感覚伝達技術を活用した鉄道コンテンツに関する体験の実証実験（以下、「本実証」）を実施します。
- 大宮駅西ロイイベントスペースにおいて、運転士が運転席で感じる車両の振動に加え、車両ベースの車両検査を担当する社員が行う車両メンテナンス業務の感覚を、専用デバイスと映像を通じて疑似体験できるコンテンツの制作と体験環境を構築します。なお、体験後にはアンケートを通じてご意見やご感想を伺います。
- 本実証は、JR 東日本が設立した「WaaS 共創コンソーシアム^{*2}」による実証実験の一環として実施するものです。コンテンツ作成および体験には、株式会社 NTT ドコモの「FEEL TECH[®]^{*3}」を活用しています。
- 将来的には、オンラインでのコンテンツ提供などを通じて鉄道コンテンツとの接点を広げ、継続的に鉄道の魅力を楽しんでいただける展開をめざします。

*1：「鉄道のまち大宮 鉄道ふれあいフェア 2026」はさいたま市の「鉄道文化」や「鉄道のまち大宮」を PR するために大宮駅や大宮総合車両ベースを会場として、JR 東日本大宮事業本部とさいたま市が共同で開催するイベントです。

(https://www.jreast.co.jp/press/2026/omiya_j/20261022_o04.pdf)

*2：「WaaS 共創コンソーシアム」は、Well-being な社会の実現に向けて、移動×空間価値の向上をめざすコンソーシアムです。
(<https://www.jreast.co.jp/jrewcc/>)

*3：「FEEL TECH[®]」は、人間の感覚をネットワークで拡張する「人間拡張基盤[®]」を用いて、他者の動作や感覚を受け手の身体や感じ方に合わせて変換し共有する株式会社 NTT ドコモの技術です。

1. 概要

本実証は、感覚伝達技術を活用し、普段は体験することが難しい鉄道車両や鉄道設備に触れる機会を提供する、新たなサービスの創出を目的としています。

今回は、JR 東日本で長年にわたり、列車の牽引や新車回送などで活躍し 2025 年 11 月に営業運転を終了した、新潟車両ベース（旧：新潟車両センター）所属の電気機関車「EF64」を題材とします。運転士が運転席で感じる車両の振動の疑似体験のほか、車両ベースの車両検査を担当する社員が実施する車両メンテナンス業務（空ノッチ試験^{*4}等）の感覚を専用デバイスと映像を通じて疑似体験できるコンテンツを提供します。

*4：「空ノッチ試験」は、主幹制御器の操作で制御装置や制御回路が正しく作動するか確認する試験です。

引退車両や一般には
体験が難しい鉄道車両や
鉄道に関わる業務

運転士が運転席で
感じる振動や検修社員が
車両メンテナンス作業時に
感じる振動を疑似体験する

鉄道に触れる機会が増え
本物の知識を得ることで
鉄道への興味関心が
想起される

引退車両など一般には体験が難しい鉄道車両や、鉄道に関わる業務に触れる機会を創出するとともに、鉄道コンテンツと感覚再現技術、鉄道に携わる社員の知見を組み合わせることで、鉄道への興味関心の想起および体験者の満足度向上を目指します。



2. 実施内容

本実証は「鉄道のまち大宮 鉄道ふれあいフェア 2026」で実施します。

■実施期間：2026 年 11 月 21 日（土）

■実施場所：JR 大宮駅（埼玉県さいたま市大宮区錦町 630）

西口イベントスペース「とれいんすくえあ 2026」内

■体験時間：10:00～16:00（最終受付 15:40）

■体験費用：640 円（税込）（体験者にはアンケートへのご協力をお願いします）

■体験の流れ：

(1) 受付

イベントスペース来場後、事前に JRE MALL チケットサイトで本イベントのチケット購入後に発行される二次元コードを受付に提示いただきます。

(2) 体験

① 車両メンテナンスを振動で体感するブース

係員の案内に従い、体験ブース内のモニター前で指先および手首に専用デバイスを装着します。モニター上に表示されるハンドトラッキング技術による 3D の手を、車両ベースの車両検査を担当する社員が電気機関車「EF64」の車両メンテナンス（空ノッチ試験）を行う動作に合わせて操作することで、検修社員が実際に感じる振動を疑似体験できます。

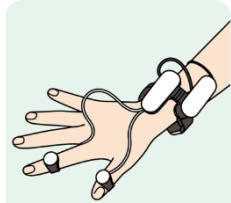
② 運転士が運転席で感じる振動を体感するブース

係員の案内に従い体験ブース内のモニターの前にある専用デバイスの上に座り、年代アンケートに回答のうえ、電気機関車「EF64」の運転士が運転席で感じる車両の振動を疑似体験できます。

(3) 体験後、アンケート用端末に感想を記入いただきます。

① 車両メンテナンスを振動で体感する

① 体験ブース内のモニター前で指先および手首に専用デバイスを装着します。



② モニター前の椅子に座ります。



③ モニター上に 3D の手が表示されます。



④ 体験開始

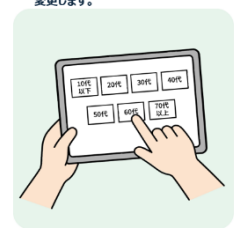


② 運転士が運転席で感じる振動を体感する

① 体験ブース内のモニター前でクッション型デバイスの上に座ります。



② 体験者の年代を何うアンケートに回答。
※回答いただいた年代に応じて振動の強さを変更します。



③ ヘッドフォンを装着します。



④ 体験開始



※画像は生成 AI により生成

■チケット販売方法：JRE MALL チケット「JR 東日本 大宮事業本部店」のページで販売します。

<https://event.jreast.co.jp/activity/detail/a005/a005-315>

※申込みには、JRE MALL の会員登録が必要です。

■チケット販売日時：2026 年 11 月 6 日（金）12:00～

3. 本実証の体制

企業名	実証実験での役割
JR 東日本	・ WaaS 共創コンソーシアムの運営 ・ 実証実験の統括および管理 ・ 鉄道車両の運転、撮影・データ測定協力
JR 東日本商事	・ 実証実験の計画策定、全体推進、関係各社調整、実証分析 ・ 実証実験の全体運営 ・ 体験ブースの設置
NTT ドコモビジネス	・ 車両メンテナンスを疑似体験するコンテンツ制作の管理、推進 ・ 運転士の疑似体験コンテンツおよび上記コンテンツの体験用デバイスの手配

※内容は予告なく変更となる場合があります。

※画像などはすべてイメージです。